

【コーチ席に座る人の服装について】

公認審判員規定 第5条 主審への指示事項

第12項 コートの外からのアドバイス

(8) コーチは、コートサイドでマッチにふさわしい服装で臨むこと。

例えば、チームユニフォーム、シャツ、ポロシャツ、ブラウス、長ズボンまたはスカートとし、ジーンズやビーチサンダル、バミュダ、ショーツ、スリッパ、サンダルは禁止とする。その適否判断は大会レフェリー（競技役員長）に委ねるものとする。

(9) この第12項でいうコーチとは、監督、コーチ、その他大会参加者（チームのその他のプレーヤー）など、マッチ中にコート競技区域内にあるコーチ席に座る可能性のある者を指す。

上記の観点からコーチ席に座る場合は、

- ① 監督・コーチは、ポロシャツ・シューズ（（公財）日本バドミントン協会の審査合格品）、長ズボンを着用すること。
- ② その他大会参加者は、チームで揃えたユニフォームまたはTシャツ、長ズボン、シューズを着用すること。
- ③ 監督、コーチ、その他大会参加者は、ハーフパンツ・7分丈ではコーチ席に座ることができない。

大会に参加する場合は、注意願います。